



児童生徒の体力の向上、緑化によるヒートアイランド現象の抑制、児童・保護者・地域の方々による芝生の管理を通して、地域コミュニティの活性化を図ることを目的に校庭芝生化を行うものです。

町立瑞穂第四小学校  
校庭芝生化工事請負契約を可決

第四小学校校庭芝生化へ

議案第43号

pick up 2



芝生化前の第四小学校の校庭

契約金額：7,074万円  
(落札率 77.5%)  
契約相手：長谷川体育施設株式会社  
東京営業所  
工期：平成28年11月11日

- Q 校庭芝生化工事の財源は。
- A 都が97%、町が3%。
- Q 芝生管理のサポート体制は。
- A 検討委員会のメンバー(11名)、瑞穂の少年サッカーの団体、先生およびPTAの方々など、100名前後の参加を呼びかけたい。
- Q 雨水による散水の補助として井戸水も計画に入っているが水質の問題は。
- A 水質調査に基づいて井戸を使用する。飲料水としては使用しない。

- Q 学校からの要望を取り入れたところは。
- A 校舎前に縄跳びに適した岩瀬砂(排水性がよく、膝への負担が少ない)の土舗装を新設する。また、50メートルの直線走路を確保する。
- Q 工事期間中の体育の授業は。
- A プールの授業を主とする。プールまでの移動については、児童の安全に配慮し、保安員を配置する。

全会一致で承認・可決・同意された議案等

平成28年第2回瑞穂町議会定例会議案件名

議案	第37号	専決処分の承認について(瑞穂町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	
議案	第38号	専決処分の承認について(平成27年度瑞穂町一般会計補正予算(第7号))	
議案	第39号	専決処分の承認について(平成27年度瑞穂町下水道事業特別会計補正予算(第4号))	
議案	第40号	瑞穂町地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	
議案	第41号	瑞穂町特別工業地区建築条例の一部を改正する条例	
議案	第42号	長岡財産区管理会管理委員の選任について	pick up 3
議案	第43号	町立瑞穂第四小学校校庭芝生化工事請負契約について	pick up 2
議案	第44号	平成28年度瑞穂町一般会計補正予算(第1号)	pick up 4
議案	第45号	平成28年度瑞穂町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	

賛否の分かれた議案等

○…賛成 ×…反対 退…退席 ※議長は採決には加わりません。

件名	自民										公明		改革	共産	民進	結果
	森	原(成)	石川	小山	村山	吉野	村上	古宮	山崎	小川	下野	原(隆)	近藤	大坪	齋藤	
28陳情第3号 八高線の複線化及び上下線本数追加・改善に関する陳情書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	不採択

自民：自民新公会 公明：公明党 改革：改革みずほの会 共産：日本共産党 民進：民進党

※全ての議案・陳情の詳細はHPでご覧になれます。  
※ pick up はP4~P6に詳細を掲載してあります。

pick up 1

28陳情第3号 八高線の増便を要望する陳情を総務産業建設委員会が審査

町民の方から「八高線の増便」を要望する陳情が提出されました。陳情内容には増便に向けての公共投資と議会の発議について求められているものでした。この陳情は、関連する総務産業建設委員会に付託され、審査することとなりました。



**八高線の複線化及び上下線本数追加・改善に関する陳情書**

最終電車が早い。せめて青梅線や五日市線のように12時過ぎまで欲しいという声が多く届けられる。

完全とは言えないまでも、電車化、増便、駅の整備、東京行、箱根ヶ崎行など、時代と共に利便性は向上している。これは議会として長年、交通問題を重要課題と捉え、特別委員会を設置して活動してきた成果だと思う。改めて議会で発議するものが見当たらない。

陳情者の要望はわが町の積年の悲願だが、行政にも議会にもできることとできないことがある。

公共投資としてあるが、税金を使って増便することなどできない。まして、民間事業者の経営に行政や議会が介入することなどできるものではない。

町と行政は、増便以外にも、プラットフォームからの落下防止対策、瑞穂町にちなんだ発車ベルへの変更など、JRに要望していることなどが周知されていないと思う。

青梅線と五日市線は一本減らされたが八高線は一本増便されている。これも長年続けてきたJRに対する要望活動の成果だと思う。

本数を増やすのであれば、八高線の利用者を増やすしかない。そのためには町民の方に少しでも利用して頂けるように働きかける必要がある。また、町外の方々に町に呼び込むためのイベントやPR活動をさらに積極的に行っていくべきだ。

委員会での審査の結果、全会一致で不採択となりました。本会議においては、賛否が分かれました。なお、賛成討論、反対討論はありませんでした。